



私たちの原点

代表取締役社長

井口宗久



皆様、ご無沙汰しております。この原稿を執筆している7月時点では再び東京と一部地域には緊急事態宣言が出されてはいますが、お客様全般の生産活動は回復基調であり、ものづくり産業の力強さを感じています。

当社の業績も一年前の同時期にはリーマンショック時よりも厳しい数字となりましたが、2021年に入り徐々に回復してきております。

但し、リーマンショック後には大きなパラダイムシフトが起き、ある製品の需要が半減してしまう、海外への大幅な生産移管や大手企業同士の合併が加速するなどものづくり産業の姿はリーマン前と同じ形ではなく、大きく変化いたしました。

そのような状況の中で、これまでは既存の御取引先に非常に恵まれていた当社も商社としてレーゾンデートルを問われ、また企業や商社としての原点を自問し、

「お客様の購買代行」として国内メーカーだけでなく、中国からのリーズナブルな製品の調達強化、中国現地法人の設立、新規顧客開拓の徹底などを行い、この約10年間に必死に活動してまいりました。

ワクチンが展開されれば本格的なアフターコロナに入っていきますが、ちょうど自動車のEV化の加速とも重なり、やはりモノづくり産業はコロナ前と同じ姿ではなく大きなパラダイムシフトが起きるのではないかと思慮しています。

そして、当社はリーマンショック時にそうしたように再び商社としての原点を振り返り、レーゾンデートルを考える時が訪れています。

「将来をあらかじめ見据えて、点と点をつなぎあわせることなどできない。できるのは、後からつなぎ合わせることだけである」というのはスティーブジョブスがス

NewWave 8月号 index

P01…近況報告
P03…京二グループ 伊達商会の紹介
P04…株洲工具トピックス
P05…AST精密工具のご紹介
P06…中国事業、京二上海の取り組み状況
P07…ロボットティーチング請け負います!

P08…ロボット推進室取り組み状況
P09…画像処理システム、AI音監視システムのご紹介
P10…専門紙掲載記事、ミトヨ表彰全国6位
P11…社内改善の事例紹介
P12…新人紹介

タンフォード大学の基調講演で話した有名な言葉ですが、それでは京二がつなぎ合わせるべく原点とは何でしょうか。

商社としての原点、不二越さんとの再度の取り組み

当社の原点は戦後のモノづくり産業の復興に商機を見出した井口宗一が1946年に家族と親族と共に創業し、日本を代表するモノづくりメーカー不二越さんの特約店、そして代理店となったことであり、工具全般の取り扱いだけでなく、油圧部、機械部、開発部などの専門色を持った商社へと進んだことだと私は考えています。

当社はお客様の購買代理、生産技術代理であり、ラストワンマイルの物流代行を担って活動していますが、一方でそれは仕入先との強い関係がなければ成り立たず、メーカーの営業代理も大事な役割になります。

産機分野の強化と当社体制、次世代製品への納入

つい先だっては、不二越の幹部の方々との今後の拡販についての会議の場をいただき、不二越さんはこれまでは自動車向けが売上の核であったが、EV化の進展により収益構造が大きく変化するため、産機分野の製品開発を強化しており、東日本の代理店である京二と産機分野の開拓活動を強化していきたいとの強いお言葉をいただきました。

当社としても全拠点で不二越さんのほぼ全製品を取り扱っていますが、油圧や軸受けなどの「部品専門チーム」、ロボットと自動化専門の「ロボット推進室」の専門部隊が更にリードしていく体制で取り組んでまいります。

そのような不二越製品の最新の当社の納入事例としては、油圧機器では燃料電池車に関わる装置や半導体部品製造装置の搭載部品として、軸受けでは

サードパーティーのロボットハンド向け、機械工具では新工法のスカイビング加工向け設備と工具などで次世代分野でのお客様のニーズとマッチし、採用が加速しています。

また、カーボンニュートラルの要求が急激に高まる中で大幅な省エネを実現する油圧ユニットへの置き換えの引合いが急増しています。

当社は商社として様々な取り組みをしており、多くの仕入先様に支えられて活動していますが、当社の原点である不二越さんの新製品の拡販に改めて努めて参りますのでお引き立てのほどをお願いいたします。



加工時間を最大5分の1に短縮するスカイビング加工機



カーボンニュートラルに大きく貢献する省エネ油圧ユニット